

# 星槎道都大学 科目等履修生出願要項(2024年度)

## 1. 願書提出先及び問い合わせ先

星槎道都大学 教学支援グループ学務課 (電話受付 平日 9:00~17:00)  
〒061-1196 北海道北広島市中の沢 149 番地 TEL 011-372-3111 (代表)

## 2. 選考日程

区分	期間等
出願期間	(前期)2024年3月1日(金)~2024年3月15日(金) (後期)2024年8月1日(木)~2024年8月9日(金)
合格発表日	(前期)2024年3月25日(月) (後期)2024年9月11日(水)
手続締切日 経費納入日	(前期)2024年3月29日(金) (後期)2024年9月20日(金)

※合格者には、本人宛にて合格通知と手続書類一式を送付します。(日本国内に限る)

## 3. 出願資格 (星槎道都大学 科目等履修生および委託生規程 第2条)

- 学則第13条の(1)から(7)の各号の一に該当する者 - 別紙参照
  - 履修しようとする授業科目について、履修に必要な学力があると学長が認めた者
- ※令和5年度以降美術学部(デザイン学科, 建築学科)の科目等履修生は募集しない。  
但し、星槎国際高等学校に在籍する者に関しては、その限りではない。

## 4. 履修期間 (星槎道都大学 科目等履修生および委託生規程 第5条)

科目等履修生および委託生の履修期間は、当該年度限りとする。なお、引き続き履修を希望する者は、改めて出願しなければならない。

## 5. 出願方法

- 窓口出願: 学務課窓口にて所定書類を提出し、入学検定料を支払ってください。  
窓口受付時間 平日(月~金) 9:00~16:00
- 郵送出願: 所定の書類を書留郵便で郵送してください。出願締切日必着。  
また、入学検定料を経理課窓口で支払うか、下記口座にて振込んでください。  
(前期: 2024年3月15日(金) 16:00まで 後期: 2024年8月9日(金) 16:00まで)

振込先銀行名	北洋銀行 本店営業部	口座番号	普通 2300240
受取人名	星槎道都大学 学長 飯浜 浩幸		
電話番号	011-372-3111		

## 6. 選考方法

提出された書類をもとに書類選考し、必要に応じて面接を行います。面接が必要と判断された場合は、面接日・面接会場を追って出願者へ連絡します。

## 7. 合格通知

選考結果は郵便等により本人へ通知します。電話による合否の問い合わせには一切応じません。

## 8. 入学手続き

合格者には、「合格通知書」、「入学手続きに必要な書類」を同封して送付するので、所定期日以内に入学手続きを行ってください。手続きが完了後「入学許可証」を本人宛てに送付します。

## 9. 入国査証（ビザ）取得手続き（留学生のみ）

- (1) 日本へ入国する前に日本国在外公館で査証（ビザ）の申請を行い、必ず「留学」の査証を持ち、日本に入国してください。入国査証（ビザ）取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請は本学が代理申請を行います。
- (2) 既に入国されている場合は、「在留資格認定証明書」のコピーを提出して下さい。

## 10. 入学許可の取り消し

- (1) 出願書類および入学手続き書類に虚偽があった場合は、入学許可を取り消します。
- (2) 正当な理由なく、本学が定める期日までに来学できない場合は、入学を取り消します。

### 11. 諸費用（学則第41条の2）

科目等履修生の検定料，入学金及び科目等履修料

区 分	一般(年齢 55 歳未満)の科目等履修生 および委託生	本学卒業生並びに 一般(年齢 55 歳以上)の科目等履修生 及び委託生	備 考
検 定 料	10,000 円	10,000 円	履修期間の終了者が次年度に引き続き履修を希望する場合の検定料は、1 年を限度に免除する。
入 学 金	本学則第 44 条の 入学金の 2 分の 1 とする。	本学則第 44 条の 入学金の 4 分の 1 とする。	履修期間の終了者が次年度に引き続き科目等履修生および委託生となる場合の入学金は、1 年を限度に免除する。
科目等履修料	1 単位 15,000 円	1 単位 7,500 円	
実 験 実 習 料	実 費	実 費	

※上記内容は「学則」、「学則別表 2」、「星槎道都大学科目等履修生および委託生規程」を基としています。

※合格通知受領後、入学希望者は科目等履修料、実験・実習費の納入を指定期日内に行ってください。

※検定料は窓口を持参または口座に振り込んでください。その他、諸費用は窓口を持参してください。（期日厳守）

※一旦納入した諸費用は、理由の如何を問わず返金しません。（星槎道都大学 科目等履修生および委託生規程 第 6 条の 3）

### 12. 出願書類（星槎道都大学 科目等履修生および委託生規程 第 3 条）

- (1) 2024 年度 星槎道都大学 科目等履修生入学志願書（別紙 1）
- (2) 履歴書（別紙 2）
- (3) 最終出身学校の卒業証明書並びに成績証明書
- (4) 健康診断書 ・身体測定（身長・体重・視力・腹囲）・血圧測定・尿検査・胸部エックス線・聴力検査
- (5) 勤務先を有する者は、その所属長の承諾書（別紙 3）または担当教員の承諾書（別紙 4）
- (6) 外国籍の者は、履修の期間に相当する日本国の在留資格を有することを証明する外国人登録証明書（在留カード）または旅券の写し、経費支弁書（別紙 5）
- (7) 大学、短期大学、大学院または高等学校に在籍している者は、所属する大学、短期大学、大学院または高等学校が出願を認めた許可書
- (8) 写真 2 枚（最近 3 ヶ月以内に撮影したもの）
  - (8-1) 履歴書用・・・縦 4cm×横 3cm のサイズのを履歴書に貼付してください。
  - (8-2) 科目等履修生証用・・・縦 2.5cm×横 2cm のサイズのもの裏に名前を書いて提出してください。
- (9) 入学検定料 10,000 円（窓口出願：現金、郵送出願：郵便為替）

#### 記入上の注意点

- 黒の万年筆又はボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入してください。
- 不明瞭な箇所や誤字脱字、記入漏れがある場合は、受理しないことがあります。

### 1 3. その他（注意事項等）

#### (1) 授業形式について

基本は対面授業で行います。また、授業進行については本学のシラバス等に準じます。

#### (2) 授業日程について

授業日程については本学の時間割等に準じます。また、本学は夜間課程を行っていません。

#### (3) 科目一覧について

別紙「2024年度開講科目」を参照してください。但し、科目については、変更及び開講されない場合があります。

#### (4) 教職課程科目履修における注意事項

教職課程科目を履修する際、免許取得に必要な要件及び単位等については各都道府県教育委員会にて確認してください。

#### (5) 不測時による要項内容の変更について

災害等の不測時により、要項の内容を変更する可能性があります。

### 1 4. 科目等履修生の取扱いについて

#### (1) 履修証

科目等履修生には科目等履修生証を発行します。

#### (2) 図書の閲覧

科目等履修生は、附属図書情報館利用規則に従って学部学生と同様に図書の閲覧及び帯出を

#### (3) 連絡

各種連絡は Microsoft Teams 等によるものとします。

# 星槎道都大学学則(抜粋)

## 第2章 学部通則

### 第2節 入学

(入学資格)

第13条 本学に入學できる者は、次の各号の一つに該当し、別に定める入學者選抜試験に合格した者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校卒業者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を終了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む)
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の該当課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文科省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
- (7) その他、本学において個別の入學資格審査により、第1号および第2号に規定する者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

### 第7節 科目等履修生、委託生、研究生、外国人留学生および長期履修学生

(科目等履修生、委託生、研究生、特別科目等履修生および長期履修学生)

第41条 本学に科目等履修生および公共団体その他の機関からの委託生として設置科目の履修の願出があった場合、また、研究生として本学教員の指導を受け特定事項について研究したいとの願出があった場合には、学長がこれを許可することができる。

2. 科目等履修生、委託生および研究生の検定料、入学金および科目等履修料等は、別表2のとおりとする。
3. 他の大学又は短期大学等(外国の大学等を含む。)の学生で、大学間等の協定に基づき、特別科目等履修生として本学の授業科目を履修し、その単位を修得しよう并希望する者があるときには、学長がこれを許可することができる。
4. 特別科目等履修生に係る履修料等については、本学と協定大学等との協議により定める。
5. 本学が行う入学試験に合格した者で、職業を有している等の事情により、修業年限および在学年数を超える一定期間で計画的に本学の教育課程の履修を希望する者があるときは、本学の教育活動に支障がない場合に限り、審査の上、学長が長期履修学生として入学を許可することができる。

(科目等履修生、委託生、研究生、特別科目等履修生、外国人留学生および長期履修学生の取扱)

第43条 科目等履修生、委託生、研究生、特別科目等履修生、外国人留学生および長期履修学生に関する規則は別に定める。

## 星槎道都大学 科目等履修生および委託生規程

(目的)

第 1 条 この規程は、星槎道都大学学則（以下「学則」という。）第 41 条の規定にもとづき、科目等履修生および委託生の取り扱いについて必要な事項を定めることを目的とする。

(出願)

第 2 条 科目等履修生および委託生として志願する者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 学則第 13 条の(1)から(7)の各号の一に該当する者
- (2) 履修しようとする授業科目について、履修に必要な学力があると学長が認めた者

(出願手続)

第 3 条 科目等履修生および委託生を志願する者は、検定料を添えて、次の各号に掲げる出願書類を指定の期日までに提出しなければならない。

- (1) 科目等履修生・委託生願書（本学所定用紙）
- (2) 履歴書（本学所定用紙）
- (3) 最終出身学校の卒業証明書並びに成績証明書
- (4) 健康診断書
- (5) 勤務先を有する者は、その所属長の承諾書
- (6) 外国籍の者は、履修の期間に相当する日本国の在留資格を有することを証明する外国人登録証明書（在留カード）または旅券の写し
- (7) 大学、短期大学、大学院または高等学校に在籍している者は、所属する大学、短期大学、大学院または高等学校が出願を認めた許可書

(許可)

第 4 条 科目等履修生および委託生の許可は、本学の教育上支障がなく、かつ授業科目を履修するに足る能力を有すると認めた者に対し、学長がこれを行う。

2 許可は、原則として学期の始めに行う。

(期間)

第 5 条 科目等履修生および委託生の履修期間は、当該年度限りとする。なお、引き続き履修を希望する者は、改めて出願しなければならない。

(検定料, 入学金等)

第 6 条 科目等履修生および委託生の検定料, 入学金および科目等履修料は、学則第 41 条の 2 の規定に定められたものとする。

2 科目等履修生および委託生として許可された者は、所定の期日までに入学金および科目等履修料を納入しなければならない。

3 既納の検定料, 入学金および科目等履修料は、いかなる事情があってもこれを返還しない。

(履修科目)

第 7 条 科目等履修生および委託生の履修科目については、本人の希望に基づき、許可と同時に決定する。

(単位認定)

第 8 条 科目等履修生および委託生として科目を履修し、その試験に合格した者には所定の単位を与え、単位修得証明書を交付する。

(身分の取消)

第 9 条 科目等履修生および委託生が次の各号の一に該当する場合は、学長がその身分を取り消す。

- (1) 本人より事由を具して願出があった場合
- (2) 科目等履修生・委託生として、その本分に反する行為のあった場合

(準用規程)

第 10 条 科目等履修生および委託生に関し、本規程に定めるもののほか、学則を準用する。

(改廃)

第 11 条 本規程の改廃は、学長が決定する。

附 則 この規程は平成 5 年 4 月 1 日から実施する。

- 2 昭和 58 年 4 月 1 日施行の「道都大学聴講生および委託生規程」は廃止する。
- 3 この規程の改訂は、平成 6 年 4 月 1 日より実施する。
- 4 この規程の改訂は、平成 12 年 4 月 1 日より実施する。
- 5 この規程の改訂は、平成 25 年 4 月 1 日より実施する。
- 6 この規程の改訂は、平成 27 年 4 月 1 日より実施する。
- 7 この規程の改訂は、平成 29 年 4 月 1 日より実施する。

2024年度 星槎道都大学

科目等履修生 入学志願書

				受験番号	
ふりがな				所 属	✓ 欄
氏 名				社会福祉学部	
				美術学部	
生年月日	西暦	年	月	日 (満 歳)	経営学部
本籍地	都・道・府・県		性 別	男 ・ 女	
ふりがな				自宅電話番号	
現住所	〒 -				
				携帯電話番号	
ふりがな					
合格通知先 (上記住所以外の 場合記載)	〒 -			メールアドレス	

受講申込科目記入欄

※実習・実技・実験科目等一部履修を制限する科目があるので事前にご相談ください。

受講申込科目	単 位	受講申込科目	単 位
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	
単位取得意志の有無	有 ・ 無	合計単位数	

切り離さないこと ※氏名は自分で記入願います

領 収 証

氏 名 様

¥ 10,000 -

但 2024年度星槎道都大学科目等履修生入学検定料として上記正に領収いたしました。

西暦 年 月 日 北海道北広島市中の沢149

星 槎 道 都 大 学

本人控

入 金 票

氏 名 様

¥ 10,000 -

但 2024年度星槎道都大学科目等履修生入学検定料として

西暦 年 月 日 北海道北広島市中の沢149

星 槎 道 都 大 学

会計(経理課) 控

# 履 歴 書

ふりがな		性 別	写真貼付 縦 4 cm × 横 3 cm
氏 名	印	男 ・ 女	
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)		
本籍地	都・道・府・県		
現住所	〒	①電話番号 ②携帯電話	① - - ② - -
保護者または 緊急連絡者氏名	続柄	メールアドレス	
緊急連絡先	〒	緊急連絡先 電話番号	- -

年号	年	月	学 歴 ・ 職 歴
			中学校卒業
			高等学校卒業
年号	年	月	賞 罰

※ 黒インキを用いて記入すること

## 所属長の承諾書

星 槎 道 都 大 学

学長 飯 浜 浩 幸 殿

本機関所属の \_\_\_\_\_ について，貴学の2024年度

科目等履修生・委託生として就学することを承諾します。

西 暦                      年                      月                      日

所 属 長 の 職 名 及 び 氏 名

\_\_\_\_\_ 印

## 担当教員の承諾書

星 槎 道 都 大 学

学長 飯 浜 浩 幸 殿

\_\_\_\_\_ について，2024年度科目等履修生として

指導することを承諾します。

西 暦                      年                      月                      日

\_\_\_\_\_ 学部

教 員 名 \_\_\_\_\_ 印

## 経費支弁書

日本国法務大臣 殿

国 籍 \_\_\_\_\_  
申請者氏名 \_\_\_\_\_ (西暦 \_\_\_\_\_ 年 月 日生 男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に 在 留 中 の経費支弁者になりましたので、  
入国した際  
下記のとおり経費支弁者の引き受け経緯を説明すると共に経費支弁について証明します。

### 記

1、経費支弁の引き受け経緯（申請者の経費の支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。）

---

---

---

### 2、経費支弁内容

私 \_\_\_\_\_ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

また、上記の者が、在留期間更新許可申請の際には、送金証明書または本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

### 記

(1) 学 費 年 額 \_\_\_\_\_ 円

(2) 生 活 費 月 額 \_\_\_\_\_ 円

(3) 支弁方法 (送金、振込等支弁方法を具体的に書いてください。)

---

---

---

西暦 \_\_\_\_\_ 年 月 日 (必ず記入すること)

### 経費支弁者

〒 \_\_\_\_\_  
住 所 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_

氏名 (署名) \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

本人との関係 \_\_\_\_\_

〈共通教育科目〉	単位	開講 年次
キャリアデザイン	1	1
生涯学習概論 ※2	2	2
スポーツ総合	1	1
健康科学	2	1
基礎英語Ⅰ	1	1
基礎英語Ⅱ	1	1
英語入門Ⅰ	1	2
英語入門Ⅱ	1	2
外国語コミュニケーション	2	3
ドイツ語入門Ⅰ	1	3
ドイツ語入門Ⅱ	1	3
中国語入門Ⅰ	1	2
中国語入門Ⅱ	1	2
情報基礎演習Ⅰ	1	1
情報基礎演習Ⅱ	1	2
データサイエンス基礎	2	1
データサイエンス・プログラム	2	2
数学入門	2	1
統計学入門	2	2
基礎統計演習	2	2

〈教職課程科目〉	単位	開講 年次
教職論	2	1
教育原理	2	1
教育史	2	1
教育心理学	2	2
教育行政学	2	2
教育課程論	2	1
道德教育の指導法	2	2
特別活動の指導法	2	2
教育方法論	2	2
教育とICT活用	1	2
生徒・進路指導論	2	2
特別な教育的ニーズの理解とその支援	2	1
総合的な学習の時間の指導法	2	2
介護等体験指導	1	3
学校インターンシップ(学校体験活動)	1	3~4
教育実習(事前・事後指導) ※1	1	3~4
教育実習Ⅰ ※1	4	4
教育実習Ⅱ ※1	2	4
教職実践演習(中・高)	2	4
商業科教育法Ⅰ	2	3
商業科教育法Ⅱ	2	3
保健体育科教育法Ⅰ	2	3
保健体育科教育法Ⅱ	2	3
保健体育科教育法Ⅲ	2	3
保健体育科教育法Ⅳ	2	3
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 教育実習(事前・事後指導含む)は、本学卒業生に限る。

※2 教職課程科目と併用。

〈専門教育科目〉	単位	開講年次
経営学総論	2	1
経営情報論	2	2
簿記論	2	1
マーケティング論	2	2
財務分析論	2	2
経済学概論	2	1
哲学 ※1	2	2
心理学 ※1	2	1
日本史 ※1	2	2
外国史 ※1	2	3
法学 ※1	2	1
日本国憲法 ※1	2	3
経済学 ※1	2	1
社会学 ※1	2	2
政治学 ※1	2	3
環境学 ※1	2	1
日本事情 ※外国人留学生対象科目 ※1	2	1
経営組織論	2	1
経営管理論	2	3
経営戦略論	2	2
中小企業論	2	1
コーポレートファイナンス論	2	3
管理会計論	2	3
ミクロ経済学	2	2
マクロ経済学	2	3
会社法	2	2
ICTスキル演習Ⅰ	2	1
公共マネジメント論	2	1
スポーツマネジメント論	2	1
スポーツ経営管理論	2	2
スポーツ社会学	2	1
スポーツ文化論	2	2
スポーツビジネス論	2	3
コミュニケーション論	2	1
グローバルビジネスⅠ	2	1
グローバルビジネスⅡ	2	2

〈専門教育科目〉	単位	開講年次
ビジネスリサーチⅠ	2	1
ビジネスリサーチⅡ	2	2
ビジネスリサーチ演習Ⅰ	2	3
ビジネスリサーチ演習Ⅱ	2	4
アントレプレナーシップⅠ	2	1
アントレプレナーシップⅡ	2	2
アントレプレナーシップⅢ	2	3
日本経済史	2	1
西洋経済史	2	1
観光マネジメント論	2	1
ホテルマネジメント論	2	3
ビジネス英語	2	3
ビジネス心理学	2	3
まちづくり論	2	2
地域政策論	2	4
職業指導	2	2
ICTスキル演習Ⅱ	2	2
スポーツ行政学	2	1
スポーツ心理学	2	1
スポーツ生理学	2	3
スポーツ指導論	2	2
スポーツ医学	2	2
スポーツと栄養	2	3
スポーツとヘルスケア	2	3
トレーニング科学Ⅰ	2	1
トレーニング科学Ⅱ	2	1
コーチング方法論	2	3
障がい者スポーツⅠ	2	3
障がい者スポーツⅡ	1	3
レクリエーション概論	2	2
スポーツ原理	2	1
体育史	2	2
運動学(運動方法学を含む。)	2	2
学校保健	2	2
生理学	2	3
衛生学及び公衆衛生学	2	3

〈専門教育科目〉	単位	開講年次
精神保健Ⅰ	2	4
精神保健Ⅱ	2	4
体づくり運動	1	1
器械運動	1	3
陸上競技	1	1
水泳	1	3
球技Ⅰ(バスケットボール)	1	2
球技Ⅱ(バレーボール)	1	2
球技Ⅲ(バドミントン)	1	2
球技Ⅳ(ソフトボール)	1	2
球技Ⅴ(ラグビー)	1	3
球技Ⅵ(サッカー)	1	3
ダンス	1	3
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2
福祉サービスの組織と経営	2	4
カウンセリング論	2	4
教育相談(カウンセリングを含む。) ※2	2	4

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 他学部他学科と併用。

※2 教職課程科目と併用。

〈専門教育科目〉	単位	開講 年次
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1
社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	1
社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	1
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	1
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	1
ソーシャルワーク演習	1	1
哲学 ※2	2	2
心理学 ※2	2	1
日本史 ※2	2	2
外国史 ※2	2	3
法学 ※2	2	1
日本国憲法 ※2	2	3
経済学 ※2	2	1
社会学 ※2	2	2
政治学 ※2	2	3
環境学 ※2	2	1
日本事情 ※外国人留学生対象科目 ※2	2	1
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2	1
社会保障Ⅰ	2	1
社会保障Ⅱ	2	1
社会学と社会システム	2	1
心理学と心理的支援	2	1
児童・家庭福祉	2	2
医学概論	2	2
高齢者福祉	2	2
障害者福祉	2	2
権利擁護を支える法制度	2	2
貧困に対する支援	2	3
保健医療と福祉	2	2
社会福祉調査の基礎	2	3
福祉サービスの組織と経営	2	3
刑事司法と福祉	2	3
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ	2	2
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	3
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	3

〈専門教育科目〉	単位	開講 年次
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	2	2
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ	1	2
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ	1	4
精神医学と精神医療Ⅰ	2	4
精神医学と精神医療Ⅱ	2	4
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	1
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	1
精神保健福祉の原理Ⅰ	2	1
精神保健福祉の原理Ⅱ	2	1
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅲ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅳ	2	2
精神障害リハビリテーション論	2	3
精神保健福祉制度論	2	3
スクールソーシャルワーク論	2	2
スクールソーシャルワーク演習	1	3
スクールソーシャルワーク実習指導	1	4
スクールソーシャルワーク実習	2	4
社会心理学	2	3
コミュニティ心理学	2	3
ビジネス心理学	2	3
カウンセリング論	2	4
教育行政学 ※3	2	2
教育心理学 ※3	2	2
教育相談（カウンセリングを含む） ※3	2	4
発達心理学Ⅰ	2	1
発達心理学Ⅱ	2	1
保育原理	2	1
教育原理 ※3	2	1
子ども家庭支援論	2	2
社会的養護Ⅰ	2	3
保育者論	2	1
子どもの理解と援助	1	1
子どもの保健	2	3
子どもの食と栄養	2	2
保育の計画と評価	2	2
保育内容総論	1	1

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 実習(実習指導含む)は、本学卒業生に限る。

※2 他学部他学科と併用。

※3 教職課程科目と併用。

＜専門教育科目＞	単位	開講年次
保育内容演習Ⅰ(健康)	1	2
保育内容演習Ⅱ(人間関係)	1	2
保育内容演習Ⅲ(環境)	1	2
保育内容演習Ⅳ(言葉)	1	3
保育内容演習Ⅴ(表現)	1	3
身体表現	1	1
音楽表現Ⅰ	1	1
音楽表現Ⅱ	1	3
造形表現Ⅰ	1	1
造形表現Ⅱ	1	3
言語表現	1	1
乳児保育Ⅰ	2	2
乳児保育Ⅱ	1	2
子どもの健康と安全	1	2
障害児保育Ⅰ	2	3
障害児保育Ⅱ	2	3
社会的養護Ⅱ	1	3
子育て支援	1	3
特別支援教育総論	2	1
知的障害者の心理・生理・病理	2	1
肢体不自由者の心理・生理・病理	2	1
病弱者の心理・生理・病理	2	2
知的障害教育Ⅰ	2	2
知的障害教育Ⅱ	2	3
肢体不自由教育Ⅰ	2	2
肢体不自由教育Ⅱ	2	3
病弱教育	2	3
視覚障害教育総論	2	1
聴覚障害教育総論	2	1
発達障害等教育総論	2	3
特別支援教育実習 ※1	2	4
特別支援教育実習(事前指導) ※1	1	3
特別支援教育実習(事後指導) ※1	1	4
社会福祉事業史	2	4
日本政治史	2	4
社会思想史	2	4

＜専門教育科目＞	単位	開講年次
日本文化史	2	4
日本経済史	2	4
西洋経済史	2	4
人文地理学Ⅰ	2	2
人文地理学Ⅱ	2	3
自然地理学Ⅰ	2	2
自然地理学Ⅱ	2	2
地誌Ⅰ	2	3
地誌Ⅱ	2	3
国際法	2	4
国際政治論	2	3
国際経済論	2	3
倫理学概論	2	3
社会福祉施設の人事・労務・財務管理とリスクマネジメント	1	4

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 実習(実習指導含む)は、本学卒業生に限る。

※2 他学部他学科と併用。

※3 教職課程科目と併用。